



平成 24 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・テイスト
代表者名 代表取締役社長 稲吉 史泰
(J A S D A Q ・ コード番号 2694)
問合せ先 執行役員管理本部長 岩崎 友也
TEL : 0 2 2 - 7 6 2 - 8 5 4 0

(訂正) 「平成 23 年 3 月期 第 1 四半期決算短信 (非連結)」の一部訂正について

当社は平成24年10月22日付で「過年度決算の訂正についてのお知らせ」においてお知らせいたしましたとおり、当社の関連会社でありました株式会社グローバルアクトの株式を取得した際の会計処理を含む平成22年3月期会計処理に関して、同日開催の当社取締役会において調査チームの調査結果の報告を受け、平成22年3月期 第1四半期より現在までの決算の訂正をすることを決定しておりました。

この決定に基づき、当社では、これまでに調査結果の細部に対する検証・検討、過年度決算の訂正作業及び会計監査等を並行して進めてまいりました。この度、これらの作業を経て具体的な訂正内容が確定いたしましたので、平成22年8月13日付「平成23年3月期 第1四半期決算短信 (非連結)」について下記のとおり一部訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正理由

当社の関連会社でありました株式会社グローバルアクトの株式を取得した際の会計処理を含む平成22年3月期会計処理を修正したため。

2. 訂正箇所

訂正箇所には下線_____を付して表示しております。

【サマリー情報】

(訂正前)

1. 平成 23 年 3 月期第 1 四半期の業績 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 3 月期第 1 四半期	4,015	—	<u>△158</u>	—	<u>△123</u>	—	<u>△582</u>	—
22 年 3 月期第 1 四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	<u>△10.97</u>	—
22年3月期第1四半期	—	—

(注) 平成22年3月期第2四半期から財務諸表の作成を始めたため、平成22年3月期第1四半期の数値は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	<u>12,922</u>	<u>5,682</u>	<u>44.0</u>	<u>107.01</u>
22年3月期	<u>13,042</u>	<u>6,345</u>	<u>48.7</u>	<u>119.49</u>

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 5,682百万円 22年3月期 6,345百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	1.50	1.50
23年3月期	—				
23年3月期 (予想)		0.00	—	1.50	1.50

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年3月期の業績予想 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	8,897	25.5	<u>△77</u>	—	15	<u>△92.2</u>	<u>△451</u>	—	<u>△8.11</u>
通期	18,323	14.8	113	<u>△57.0</u>	317	<u>△20.8</u>	<u>△199</u>	—	<u>△3.49</u>

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：有

(訂正後)

1. 平成23年3月期第1四半期の業績 (平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	4,015	—	<u>△133</u>	—	<u>△98</u>	—	<u>△557</u>	—
22年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	<u>△10.50</u>	—
22年3月期第1四半期	—	—

(注) 平成22年3月期第2四半期から財務諸表の作成を始めたため、平成22年3月期第1四半期の数値は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	<u>12,042</u>	<u>4,802</u>	<u>39.9</u>	<u>90.44</u>
22年3月期	<u>12,136</u>	<u>5,440</u>	<u>44.8</u>	<u>102.45</u>

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 4,802百万円 22年3月期 5,440百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	1.50	1.50
23年3月期	—				
23年3月期 (予想)		0.00	—	1.50	1.50

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年3月期の業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	8,897	25.5	<u>△77</u>	—	15	<u>△92.8</u>	<u>△451</u>	—	<u>△8.11</u>
通期	18,323	14.8	113	<u>△65.7</u>	317	<u>△32.1</u>	<u>△199</u>	—	<u>△3.49</u>

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：有

【2ページ】

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(訂正前)

(1) 経営成績に関する定性的情報

(前略)

以上の結果、当第1四半期会計期間末の直営店舗・校舎数は273店舗、FC店舗数は133店舗となり、当第1四半期会計期間におきましては、売上高40億15百万円、営業損失1億58百万円、経常損失1億23百万円となり、資産除去債務会

計基準の適用に伴う影響額 3 億 35 百万円を含む特別損失 3 億 37 百万円の計上により、四半期純損失は 5 億 82 百万円となりました。

また、売上に対する管理コストの削減、事業上のシナジー効果を目的として、平成 22 年 5 月 27 日に株式会社フード インクルーヴを吸収合併することを決議し、同年 7 月 1 日に吸収合併しております。

セグメント業績は、次のとおりであります。

寿司事業における当第 1 四半期会計期間末の直営店舗数は 86 店舗、FC 店舗数は 27 店舗であります。寿司事業においては、グランドメニューの変更により、旬の食材をお客様に提供いたしました。また、お客様の来店動機を高める目的で 4 月は「特撰市」、5 月及び 6 月は「逸品紀行」等の期間限定フェア等を開催いたしました。競合店との競争激化や消費者の節約志向の高まりにより来店客数が減少した結果、売上高 15 億 22 百万円、営業利益 36 百万円となりました。

居酒屋等事業においては、居酒屋業態を 2 店舗出店、FC 加盟店より 2 店舗譲り受けする一方、不採算店舗である居酒屋業態等 2 店舗を閉店、さらに、3 店舗で業態を変更し、当第 1 四半期会計期間末の直営店舗数は 151 店舗、FC 店舗は 106 店舗となりました。また、4 月にはグランドメニューの見直しに加え新フェア「お魚が食べたい!!」を開催いたしました結果、売上高 23 億 57 百万円、営業利益 22 百万円となりました。

教育事業につきましては、個別指導学習塾「ITTO 個別指導学院」2 校舎を FC 加盟店より譲り受けた結果、当第 1 四半期会計期間末の教育事業直営校舎は 36 校舎となりました。その結果、売上高 1 億 34 百万円、営業利益 8 百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期会計期間末の総資産は 129 億 22 百万円となり、前事業年度末より 1 億 19 百万円減少しております。その主な要因は現金及び預金 1 億 67 百万円の減少によるものであります。

負債総額は 72 億 39 百万円となり、前事業年度末より 5 億 42 百万円増加しております。その主な要因は資産除去債務の増加 6 億 10 百万円、未払法人税等の減少 37 百万円によるものであります。

純資産は、56 億 82 百万円となり、前事業年度末より 6 億 62 百万円減少しております。その主な要因は四半期純損失 5 億 82 百万円の計上及び配当金の支払い 79 百万円による利益剰余金の減少によるものであります。

(訂正後)

(1) 経営成績に関する定性的情報

(前略)

以上の結果、当第 1 四半期会計期間末の直営店舗・校舎数は 273 店舗、FC 店舗数は 133 店舗となり、当第 1 四半期会計期間におきましては、売上高 40 億 15 百万円、営業損失 1 億 33 百万円、経常損失 98 百万円となり、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 3 億 35 百万円を含む特別損失 3 億 37 百万円の計上により、四半期純損失は 5 億 57 百万円となりました。

また、売上に対する管理コストの削減、事業上のシナジー効果を目的として、平成 22 年 5 月 27 日に株式会社フード インクルーヴを吸収合併することを決議し、同年 7 月 1 日に吸収合併しております。

セグメント業績は、次のとおりであります。

寿司事業における当第 1 四半期会計期間末の直営店舗数は 86 店舗、FC 店舗数は 27 店舗であります。寿司事業においては、グランドメニューの変更により、旬の食材をお客様に提供いたしました。また、お客様の来店動機を高める目的で 4 月は「特撰市」、5 月及び 6 月は「逸品紀行」等の期間限定フェア等を開催いたしました。競合店との競争激化や消費者の節約志向の高まりにより来店客数が減少した結果、売上高 15 億 22 百万円、営業利益 36 百万円となりました。

居酒屋等事業においては、居酒屋業態を 2 店舗出店、FC 加盟店より 2 店舗譲り受けする一方、不採算店舗である居酒屋業態等 2 店舗を閉店、さらに、3 店舗で業態を変更し、当第 1 四半期会計期間末の直営店舗数は 151 店舗、FC 店舗は 106 店舗となりました。また、4 月にはグランドメニューの見直しに加え新フェア「お魚が食べたい!!」を開催いたしました結果、売上高 23 億 57 百万円、営業利益 47 百万円となりました。

教育事業につきましては、個別指導学習塾「ITTO 個別指導学院」2 校舎を FC 加盟店より譲り受けた結果、当第 1 四半期会計期間末の教育事業直営校舎は 36 校舎となりました。その結果、売上高 1 億 34 百万円、営業利益 8 百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末の総資産は120億42百万円となり、前事業年度末より94百万円減少しております。その主な要因は現金及び預金1億67百万円の減少によるものであります。

負債総額は72億39百万円となり、前事業年度末より5億42百万円増加しております。その主な要因は資産除去債務の増加6億10百万円、未払法人税等の減少37百万円によるものであります。

純資産は、48億2百万円となり、前事業年度末より6億37百万円減少しております。その主な要因は四半期純損失5億57百万円の計上及び配当金の支払い79百万円による利益剰余金の減少によるものであります。

【4 ページ】

3. 四半期財務諸表

(訂正前)

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	109,078	276,844
受取手形及び売掛金	130,844	135,860
商品	29,951	29,244
原材料及び貯蔵品	143,781	140,088
その他	520,478	522,262
貸倒引当金	△1,652	△1,690
流動資産合計	932,483	1,102,610
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,036,473	2,785,379
土地	1,926,772	1,926,772
その他(純額)	448,086	413,274
有形固定資産合計	5,411,332	5,125,426
無形固定資産		
のれん	1,698,917	1,749,027
その他	40,943	42,830
無形固定資産合計	1,739,861	1,791,858
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,741,352	3,812,959
その他	1,109,885	1,222,098
貸倒引当金	△12,861	△12,908
投資その他の資産合計	4,838,377	5,022,150
固定資産合計	11,989,571	11,939,434
資産合計	12,922,054	13,042,044
負債の部		
流動負債		
買掛金	531,715	504,385
短期借入金	2,063,846	2,141,611
未払法人税等	36,324	73,486
引当金	3,040	18,029
資産除去債務	21,812	—
その他	1,055,844	1,047,157
流動負債合計	3,712,583	3,784,670
固定負債		
社債	90,000	105,000
新株予約権付社債	895,000	895,000
長期借入金	1,270,740	1,215,250
退職給付引当金	82,099	85,158

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
債務保証損失引当金	10,260	12,824
資産除去債務	588,787	—
その他	590,363	599,007
固定負債合計	3,527,249	2,912,239
負債合計	7,239,833	6,696,910
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,274,628	1,274,628
資本剰余金	2,165,049	2,165,049
利益剰余金	2,243,355	2,905,686
自己株式	△58	△58
株主資本合計	5,682,974	6,345,306
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△753	△171
評価・換算差額等合計	△753	△171
純資産合計	5,682,221	6,345,134
負債純資産合計	12,922,054	13,042,044

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
売上高	4,015,165
売上原価	1,408,554
売上総利益	2,606,610
販売費及び一般管理費	2,764,960
営業損失(△)	△158,349
営業外収益	
受取利息	1,372
受取配当金	473
不動産賃貸料	49,005
受取手数料	40,327
雑収入	13,650
営業外収益合計	104,829
営業外費用	
支払利息	22,519
不動産賃貸原価	32,447
雑損失	14,875
営業外費用合計	69,843
経常損失(△)	△123,363
特別利益	
貸倒引当金戻入額	84
有価証券売却益	1,999
店舗閉鎖損失引当金戻入額	3,833
債務保証損失引当金戻入額	2,564
特別利益合計	8,482
特別損失	
固定資産売却損	874
固定資産除却損	951
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	335,939
特別損失合計	337,764
税引前四半期純損失(△)	△452,645
法人税、住民税及び事業税	23,096
法人税等調整額	106,939
法人税等合計	130,036
四半期純損失(△)	△582,681

(訂正後)

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	109,078	276,844
受取手形及び売掛金	130,844	135,860
商品	29,951	29,244
原材料及び貯蔵品	143,781	140,088
その他	520,478	522,262
貸倒引当金	△1,652	△1,690
流動資産合計	932,483	1,102,610
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,036,473	2,785,379
土地	1,926,772	1,926,772
その他(純額)	448,086	413,274
有形固定資産合計	5,411,332	5,125,426
無形固定資産		
のれん	818,971	843,939
その他	40,943	42,830
無形固定資産合計	859,915	886,770
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,741,352	3,812,959
その他	1,109,885	1,222,098
貸倒引当金	△12,861	△12,908
投資その他の資産合計	4,838,377	5,022,150
固定資産合計	11,109,624	11,034,346
資産合計	12,042,107	12,136,956
負債の部		
流動負債		
買掛金	531,715	504,385
短期借入金	2,063,846	2,141,611
未払法人税等	36,324	73,486
引当金	3,040	18,029
資産除去債務	21,812	—
その他	1,055,844	1,047,157
流動負債合計	3,712,583	3,784,670
固定負債		
社債	90,000	105,000
新株予約権付社債	895,000	895,000
長期借入金	1,270,740	1,215,250
退職給付引当金	82,099	85,158

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
債務保証損失引当金	10,260	12,824
資産除去債務	588,787	—
その他	590,363	599,007
固定負債合計	3,527,249	2,912,239
負債合計	7,239,833	6,696,910
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,274,628	1,274,628
資本剰余金	2,165,049	2,165,049
利益剰余金	1,363,408	2,000,598
自己株式	△58	△58
株主資本合計	4,803,028	5,440,218
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△753	△171
評価・換算差額等合計	△753	△171
純資産合計	4,802,274	5,440,046
負債純資産合計	12,042,107	12,136,956

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
売上高	4,015,165
売上原価	1,408,554
売上総利益	2,606,610
販売費及び一般管理費	2,739,818
営業損失(△)	△133,208
営業外収益	
受取利息	1,372
受取配当金	473
不動産賃貸料	49,005
受取手数料	40,327
雑収入	13,650
営業外収益合計	104,829
営業外費用	
支払利息	22,519
不動産賃貸原価	32,447
雑損失	14,875
営業外費用合計	69,843
経常損失(△)	△98,221
特別利益	
貸倒引当金戻入額	84
有価証券売却益	1,999
店舗閉鎖損失引当金戻入額	3,833
債務保証損失引当金戻入額	2,564
特別利益合計	8,482
特別損失	
固定資産売却損	874
固定資産除却損	951
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	335,939
特別損失合計	337,764
税引前四半期純損失(△)	△427,503
法人税、住民税及び事業税	23,096
法人税等調整額	106,939
法人税等合計	130,036
四半期純損失(△)	△557,540

以 上